

事務事業名		道路補修事業			会計	一般会計		事業種別		政策	開始	終了
H27担当課等名	土木課		H27係等名	維持係		H26係等名		維持係				
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり									
	施策	44	交通機関と道路の充実									
目的	対象(誰・何を)	市道						指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	路面陥没、側溝破損、道路構造物破損等の維持補修必要か所を修繕し、交通の安全を図る。						対象指標	市道延長:km		1703	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	補修実施か所数:か所			400	357	350	350				
	成果指標	道路補修用資材支給実施か所数:か所			150	158	150	150				
	定性目標											
事業概要	<p>○舗装施設を除く、道路施設の維持補修を行う。                  ・道路陥没補修。 ・道路側溝及び横断側溝、横断暗渠の破損補修及び老朽施設の補修。                  ・ガードレール、ガードフェンス、ガードパイプ、照明施設等安全施設の破損補修及び老朽施設の補修。                  ・土留構造物の破損補修及び老朽施設の補修。                  ○市内20地区の自治会からの道路補修用資材要望や職員が直接行う補修か所へ補修用資材を支給する。                  ・補修用資材 生コンクリート、U字溝、排水用パイプ等。</p>											
	事業内容											
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	1 道路維持補修工事 2 住民自ら行う道路維持補修工事、職員が直接行う道路維持補修工事					1 維持補修工事数 2 資材支給箇所			1 357カ所 2 158カ所			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		190,653	228,293	228,227	207,786							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		190,653	228,293	228,227	207,786							
人件費計(千円)②		15,128		12,983								
正規職員所要時間		3,990		3,390								
臨時職員所要時間		800		800								
総事業費①+②		205,781	228,293	241,210	207,786							
事業内容・目標達成状況の振り返り	道路補修を行い市道の供用性能を維持することができた。											
改革改善の考え方	①問題点	道路側溝、縁石など経年劣化による補修要望が増加している。路肩崩落によりコンクリート構造物の必要性も増加している。										
	②改革提案	予算拡大 道路の重要度に応じた、必要な補修を行っていく。										